

平成 20 年 4 月 1 日

産業廃棄物不法投棄について

岐阜市産業廃棄物不法投棄対策本部

1 現場の状況等について

担当・問い合わせ先 環境事業部産業廃棄物特別対策課（内線 6269）

- (1) 3 月中、ボーリング孔口での測定温度には、目立った変化はありませんでした。
また、水質等モニタリング調査について、平成 20 年 1 月の測定結果では、地下水、湧水など全てそれぞれの基準に適合していました。
- (2) 現場低地部において、排出事業者等による自主撤去作業を実施しております。
- (3) 排出事業者等による自主撤去作業の状況は、次のとおりです。
先月中(3 月 1 日～3 月 31 日)に撤去した廃棄物量は、2,145 m³でした。
○これまで(3 月 31 日現在)の累計 **102,935 m³**
○前回報告時(2 月 29 日現在)の累計 100,790 m³
○内訳(別紙「2 自主撤去の実績」のとおり)

なお、3 月中、県外 1 社から新たな自主撤去の申し出がありました。これまでに提出された処理計画書による撤去申出量は、体積申し出分約 29,000 m³、重量申し出分約 70,700t（過去の実績 1 m³=0.7 t により体積に換算すると約 101,000 m³に相当）の合計約 130,000 m³となっています。

- ①申し出事業者数・・・県外 91 社、県内 84 社、計 175 社
- ②着手事業者数・・・県外 89 社、県内 81 社、計 170 社(①の内数)
- ③完了事業者数・・・県外 70 社、県内 65 社、計 135 社(②の内数)